

ステパノの殉教②ー宣教(1) アブラハム・イサク・ヤコブ

使徒の働き7章1-8節
2015,11,1 HKJCF

概観

序)①7人の執事②ステパノの宣教③
サマリヤ宣教→ローマ宣教の準備

- 1、アブラハムへの契約 V1-5
- 2、出エジプトの預言 V6-7
- 3、12部族の誕生 V8
- 4、結論・適用・祈り

I アブラハムへの契約

- 1、神様の命令 創12:1-3
- 2、アブラハムの従順 創12:4
- 3、アブラハムへの契約 創15:4-7

⇒①ユダヤ人の民族と信仰のルーツはアブラハム ステパノは共通点を確認し、神の恵みを明確にする②神様はアブラハムに1)子孫 2)祭司的祝福 3)土地を約束された③アブラハムの神の言への信頼が彼の義のゆえん 創15:6

II 出エジプトの預言

- 1、エジプト:約束の地からの逃避/逸脱
- 2、奴隷・虐待:神様のパロへの裁き
- 3、出エジプト・礼拝:契約への回復

⇒①エジプトでの生活は緊急避難、しかしエジプトで1)人口増(子孫の約束)2)十戒と幕屋(祭司の民としての祝福)3)カナン入国(約束の地の所有)が実現

②神様の契約への真実と預言の成就

創15:13-14, 出2:23-25, 3:15-22

III 12部族の誕生

- 1、契約の印としての割礼 創17:1-11
- 2、イサク
- 3、ヤコブ

⇒12部族の誕生

- ①神様のアブラハムへの契約が成就
- ②契約の中心は、子孫の数や土地の所有よりも祭司の民となること
- ③割礼は新約では聖霊 エレミヤ31:31-4

IV 結論・適用・祈禱

- 1、今日、ユダヤ人と異邦人で成るキリスト者がアブラハムの子孫 ガラ3:7,13-4
- 2、アブラハムへの契約はキリストで完全成就 ヘブル11:39-40
- 3、キリスト者(主の十字架と聖霊により) =祭司の民 II コリ5:16-21

「神様、私たちを祭司の民として、祝福の基として用いてください 私たちが十字架と聖霊の恵みに満たされ、自らを献げ(礼拝)、み言と執成しの祈りに前進できますように」